



卒業式 ～思い出を胸に新たな旅立ちへ～

3月1日(火)、海南市行政局長 武田清貴 様、海草振興局健康福祉部長 尾崎正明 様、海南市教育委員会委員長職務代行 川村栄司 様をはじめ11名のご来賓の方々の出席を得て、第7回卒業証書授与式を挙行了しました。柳校長からは、「家庭科を専門とする本校で学んだ『技とところ』は人生の座標軸となって、明日からの皆さんを支えてくれます。家庭科は『誰かの幸福をサポートする学問』であり真心を尽くすという生き方こそ、本校で家庭科を学んだ皆さんに示して欲しい生き方です。日々の生活の努力や工夫のなかに人生の喜びと幸せを感じ、自信と勇気を持って、明るく、力強く、胸を張って、これからの人生を歩んでください。」と卒業生に、はなむけの言葉が贈られました。先輩への感謝をつづった在校生の送辞に応え、卒業生からは、体育祭や文化祭、修学旅行やなどの思い出やお世話になった方々への感謝を含めた答辞を述べられました。卒業式後は、生徒会主催の「卒業生を送る会」が開催され、3年間の思い出を綴ったDVDが上映された後、卒業生と在校生が一体となって「Best Friend」を歌い、海南下津高生としての絆を確かめ合いました。保護者、在校生の拍手の中、卒業生たちは学舎を巣立っていきました。



卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。みなさんの今後の活躍を心からお祈りします。また、在校生は卒業生が残してくれた海南下津高校の伝統をしっかりと受け止め、新しい1年を有意義な高校生活を送れるよう前向きに頑張りましょう！

映画鑑賞会 「海難1890」

3月15日(火)、全校生徒で映画「海難1890」を鑑賞しました。この映画は、1890年に和歌山県樫野埼沖で起きたエルトゥール号遭難事件と、1985年のイラン・イラク戦争勃発時に、テヘランに取り残された日本人の救援のため、トルコ政府が救援機を飛ばして救出した出来事が描かれています。困難な状況の中にあつて名誉や見返りも求めず、ただ目前の人を救おうと行動を起こした125年前の和歌山の人々の行動が日本とトルコの友好のきっかけとなり、30年前のトルコ人の勇気と誠意につながり、さらにその絆が深まりました。この映画を鑑賞して、和歌山県の先人たちの偉業と真心を知り、言葉だけではない真の国際交流の意味を考える機会になりました。

卒業生体験講話 「ようこそ先輩」

3月17日(月)、3名の本校卒業生を講師として招き、大学や専門学校での授業や学生生活、また、その後の就職についての体験談を語ってもらいました。3名の先輩たちが歩んだ道は、医療、美容、保育とそれぞれ違いますが、個々の進路を考える上で大変参考になるお話しでした。先輩たちに続けるよう、自己の夢実現に向けて充実した高校生活を送りましょう。



平成28年度 4月の主な行事予定

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 8日(金) 新任式 始業式 | 20日(水) 第1回防災訓練 |
| 11日(月) 入学式 | 22日(金) 基礎力診断テスト |
| 12日(火) 対面式 身体測定 | (3年) |
| 14日(木) 内科検診 | 28日(木) 新入生歓迎会 |

※ 行事予定の日程は変更する場合があります。